平成30年北秋田市議会9月定例会行政報告

北秋田市議会9月定例会が開催されるにあたり、6月12日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

平成30年度職員採用試験は、大学卒業程度一般行政職及び土木技師について5月23日から6月27日まで受験申込みを受付し、大学卒業程度一般行政職23人の応募がありました。7月22日に秋田県JAビルで第1次試験が実施されており、第1次試験合格者を8月10日に告示しております。また、高校卒業程度一般行政職及び土木技師については、7月18日から8月22日まで受験申込みを受付し、あわせて11人の応募がありました。第1次試験は9月16日にノースアジア大学で行われます。

6月3日、米代川右岸鷹巣橋下流河川敷を会場に、市、消防本部、北秋田市水防団、能代河川 国道事務所による、出水を想定した水防訓練を実施しました。

シート張工、月の輪工、積み土のう工及び浸水域のボートによる救助活動などを実施し、水防 技術の向上と水防体制の強化を図りました。

6月5日、国土交通省能代河川国道事務所、北秋田市水防団による、出水期を前に米代川の重要水防箇所の合同巡視を行いました。管内の重要水防箇所6か所の現地を確認するとともにそれぞれの箇所に有効な対策工法などについて情報を共有しました。

6月27日の大雨・強風により坊沢地区で約60戸の停電が発生しました。また、強風により市道、11か所、国道・県道で3か所の倒木があり、阿仁地区で一時倒木による通行規制が発生しましたがいずれも即日に復旧・規制解除されています。7月5日の大雨・強風により、合川地区の住家2階の屋根が剥離する被害が発生しましたが、その他被害はありませんでした。

7月25日、株式会社東光ホールディングスと「災害時等における無人航空機を活用した支援活動等に関する協定」を締結しました。この協定は、市内において自然災害や大規模事故、鳥獣被害等のほか、市民の生命、身体及び財産に重大な被害が生じ又は生じる恐れがある緊急の事態が

発生した場合において、無人航空機を活用した支援活動等を円滑かつ適切に実施することを目的 としています。

8月2日、河川環境及び河岸・護岸の状況を河川管理者、市、地元建設業者と合同で危険箇所 の点検、確認(水防)と川と親しむことを目的とする、米代川北秋田市合同船上巡視が行われま した。船上から河川の状況を確認し、危険箇所等の情報を共有しました。

8月5日の大雨により、農地・農業用施設4か所に被害が発生しましたが、その他被害はありませんでした。

8月15日から16日に発生した大雨(洪水・土砂災害)は、阿仁合観測地点で24時間雨量最大235ミリを超える記録的な豪雨となり、市内全域に土砂災害の危険性が高まったことから、市内全域を対象とした避難準備・高齢者等避難開始情報を発令し、鷹巣地区1か所、合川地区1か所、森吉地区2か所、阿仁地区2か所 計6か所に避難所を開設しました。自主避難者は、2世帯8名となりました。また、床下浸水1棟ほか道路(冠水含む)、河川、農地・農業用施設、林道など計12か所の被害が確認されています。(24日現在、被害調査継続中)

9月2日、平成30年度秋田県総合防災訓練が鷹巣地区一円及び大館能代空港、北秋田市民病院を含む5会場で、市民、防災関係機関、団体等から1,400名を超える参加者のもと開催されました。

<総合政策課関係>

6月21日、7月26日の両日、北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる重要業績評価指標及び地方創生交付金を活用した事業について、前年度の取り組みの効果検証を行うため、「北秋田市総合戦略検証会議」が市役所において開催され、出席委員から活発な質疑や提案が出されました。今後は、同会議での意見等を参考に目標達成を目指してまいります。

6月24日、東京都で開催された「地方創生プロジェクト移住・交流フェア in 東京」に本市も 含め約40の自治体と企業が参加し、本市ブースには28組40名が訪れ、地方への移住を考える多 くの来場者の移住相談にあたりました。

7月2日、移住者や地域おこし協力隊、移住サポーターなどで構成する北秋田移住定住ネット ワークスムスムの主催による「第2回全体会議」が北秋田市民ふれあいプラザで開催され、本市 のアピールポイントや空き家を議題に話し合いが行われました。

7月10日、県主催による「持続可能な地域づくり推進事業に係る意見交換会」が、市役所において開催され、県、北秋田地域振興局、市、自治会、NPO法人、福祉事業者等が出席し活発な意見が交わされました。

7月 14日、東京都において市単独イベント「第1回北秋田市移住相談会 in ANDON」を開催し3組3名が来場したほか、翌 15日には東北U・Iターン大相談会に参加し、全体で176組212名が来場し、うち秋田県コーナーには123組152名が訪れ、近く本市への移住を希望する1組3名も含め移住相談にあたりました。

7月 18 日、県主催による「大館能代空港開港 20 周年記念式典」が大館能代空港ビル 2 階出発ロビー前で開催され、多くの関係者が一堂に会し開港 20 周年を祝いました。また、同月 22 日には、大館能代空港利活用推進協議会主催による「大館能代空港開港 20 周年記念イベント」が開催され、日頃体験することができない制限区域での離着陸の見学や飛行機を押す車プッシュバック試乗体験のほか、野外イベント等で賑わいました。

7月29日、東京都において秋田県、秋田労働局、秋田県ふるさと定住機構の主催により開催された「Aターンフェア in 東京」に本市も含め県内7市及び県内企業59事業所が参加し、本市ブースに来場した4組6名のAターン希望者の移住相談にあたりました。

8月10日、北秋田市民ふれあいプラザにおいて、全国で2例目となる「北秋田市と一般社団法人全国空き家バンク推進機構(略称: ZAB)との空き家プロジェクトの推進に関する連携協定」を締結しました。今後は、本市の空き家をはじめとする空き資源について、ZABが持つ民間企業のネットワークと地元で実践する人材等をマッチングさせるための調査研究を進め、公民連携の新しい形として実証し、全国に発信波及させていく予定です。

8月12日と13日の2日間、北秋田市民ふれあいプラザにおいて「お盆だよ、移住相談会」を 開催し、移住を検討している帰省者2組3名の移住相談にあたりました。

8月12日、秋田市のアトリオンにおいて開催された「Aターンフェア in 秋田」に本市も含め 県内5市及び47企業が参加し、県内就職を考える学生や転職を考え来場した方に対し、本市の各 種支援制度等をPRしました。

8月26日、東京都の移住・交流情報ガーデンにおいて「第2回北秋田市移住相談会」を開催し、本市への移住に興味をお持ちの7組12名の方々へ北秋田暮らしの魅力をPRしたほか、移住に関する相談や市勢、特産、暮らしに関する情報提供を行いました。

8月30日、「北秋田市・郡選出秋田県議会議員と北秋田市との意見交換会」が市役所において 開催され、地元選出の近藤健一郎県議並びに北林丈正県議出席のもと、市の本年度の取り組みと 県等への要望事項などについて意見が交わされました。

<内陸線再生支援室関係>

秋田内陸線乗車促進として実施している「田んぼアート」については、北秋田市、仙北市の秋田内陸線沿線の田んぼ5か所で車窓から見ることができるよう制作されました。今年のテーマは、3か所が「秋田犬と旅」、他は国指定史跡の伊勢堂岱遺跡のマスコットキャラクター「いせどうくん」と「クニマスと富士山」となっており、地元自治会や小学生の協力により田んぼアートが完成しております。

平成30年度秋田内陸地域公共交通連携協議会総会が、8月3日に開催され、昨年度の事業報告や収支決算に続いて、「秋田内陸線を活用した観光客の誘致促進事業」や「秋田内陸線の利活用事業」等の本年度事業計画並びに収支予算が提案され、承認されました。

財務部

<財政課関係>

平成30年5月1日から平成30年7月31日までの工事等発注状況(500万円以上)は、下記のとおりとなっております。

とわりとなつ (わりより。			
工事等発注一覧表			
※500 万円以上(消費税含む)		平成 30 年 5 月	1日~平成30年7月31日
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
280MHz 防災ラジオ受信機 (文字表示 機能付き含む)	H30. 5.21	158, 209	東京テレメッセージ(株)
総務部 1件		158, 209	
北秋田市民バス	H30. 6. 7	13, 928	(資)平塚自動車商会
北秋田市土地情報システム航空写真 撮影業務委託	H30. 7. 5	29, 052	(株)北日本朝日航洋 秋田 支店
財務部 2件		42, 980	
北秋田市クリーンリサイクルセンタ ーエネルギー回収推進施設 長期包 括的運転管理事業に係るモニタリン グ支援業務委託	H30. 5.10	7, 441	(株)日水コン 秋田事務所
鷹巣斎場火葬等業務委託(6~3月 分)	H30. 5.10	5, 130	東北ビル管財(株) 北秋田 営業所
北秋田市一般廃棄物最終処分場遮水シート更新工事	H30. 5.24	60, 696	(株)津谷組
外側線設置工事(市道 荒瀬川線ほか9路線)	H30. 5.24	8, 316	平野塗装工業(株)
市民生活部 4件		81, 583	
米内沢診療所医事業務委託(6月~ 3月分)	H30. 5.10	7, 128	東北ビル管財(株) 北秋田 営業所
大野台エコーハイツ耐震診断業務委 託	H30. 5.24	8, 467	(有)武石工務店
災害時要援護者支援システム導入業 務委託	H30. 6. 7	8, 316	(株)ナカノアイシステム 秋田支店

			(11)
超音波診断装置	H30. 6.14	9,720	(株)シバタ医理科 大館営業所
デジタルX線 TV システム	H30. 6.22	26, 268	(株)大塚商店
健康福祉部 5件		59, 899	
林道改良工事(大森線)	H30. 7.19	14, 580	池田建設(株)
産業部 1件		14, 580	
道路改良工事(2級市道 元7号坊 沢線)	H30. 5.10	22, 054	(有)長岐建設
用地測量業務委託 (その他市道 綴 子家の下線)	H30. 5.10	19, 980	(有)測土開発
小型 2 tWキャブトラック クレーン付、パワーゲート付	H30. 5.10	7, 668	暁商工(株)
公共下水道管路調査業務委託 (その 1)	H30. 5.10	5, 378	豊興産(株)
ロータリ除雪車 2.6m幅	H30. 5.21	45, 792	暁商工(株)
ロータリ除雪車 1.3m幅	H30. 5.21	22, 464	暁商工(株)
除雪ドーザ 14 t 級	H30. 5.21	19, 764	幸和機械(株) 鷹巣営業所
除雪ドーザ 14 t 級	H30. 5.21	19, 764	幸和機械(株) 鷹巣営業所
トンネル補修工事(雪田沢トンネル)	H30. 5.24	59, 940	(株)佐藤庫組
南鷹巣団地第3期10号棟建設工事	H30. 5.24	35, 964	朝日建設(株)
南鷹巣団地第3期(8号棟A)建設 工事	H30. 5.24	30, 002	(有)小坂工務店
南鷹巣団地第3期(9号棟A)建設 工事	H30. 5.24	29, 646	(株)米沢建築
南鷹巣団地第3期(9号棟B)建設 工事	H30. 5.24	29, 441	(有)堀内工務店
南鷹巣団地第3期(8号棟B)建設 工事	H30. 5.24	29, 106	(有)碇谷建築
道路改良工事(その他市道 蟹沢 1 号線)	H30. 6. 7	9, 180	かつら造園建設(株)

七座地区簡易水道変更認可届出設計 及び浄水場整備等実施設計業務委託	H30. 6.12	14, 580	新日本設計(株) 東北支社 秋田事務所北秋田営業所
災害復旧事業測量設計業務委託	H30. 6.18	6, 318	(有)測土開発
災害復旧事業測量設計業務委託	H30. 6.18	5, 724	(有)ダイワ技術
面整備工事 (鷹巣処理区その6)	H30. 6.21	31, 212	秋田機械建設(株)
舗装維持工事(1級市道 元軌道鷹 巣線)	H30. 6.21	15, 660	(有)丸栄建設
面整備工事 (鷹巣処理区その7)	H30. 6.21	15, 012	(株)芳賀工務店
道路概略設計業務委託 (1級市道 大野台幹線)	H30. 6.21	9, 288	技苑コンサル(株)
用地測量業務委託(元町跨線橋)	H30. 6.21	6, 912	(有)ダイワ技術
用地測量業務委託(市道 鳥屋岱線)	H30. 6.21	6, 696	技苑コンサル(株)
米内沢浄化センター2-1 No. 1 曝 気装置更新工事	H30. 6.22	15, 660	大館桂工業(株) 北秋田営業所
米内沢処理区第4号マンホールポン プ更新工事	H30. 6.22	5, 130	三光テクノ(株) 大館営業 所
道路災害復旧工事(その他市道 荒 瀬萱草線)	H30. 6.25	13, 176	(株)上杉組
道路改良工事(その他市道 大沢〜 李岱線)	H30. 7. 5	34, 020	(有)丸栄建設
北部第二管渠詳細設計業務委託 (鷹 巣処理区その1)	H30. 7. 5	12, 334	(株)遠藤設計事務所
舗装維持工事(その他市道 前野中 央北線ほか)	Н30.7.5	9, 720	(有)丸栄建設
橋梁維持工事(風青橋ほか)	H30.7.5	9, 666	(株)大川建設
北部第二管渠詳細設計業務委託 (鷹 巣処理区その2)	H30. 7. 5	6, 912	(株)三木設計事務所 北秋 田営業所
除雪機械車検・特定自主・塗装修繕 (森吉地区7台分)	H30. 7. 5	5, 736	ロジスネクストユニキャリ ア(株) 大館支店
除雪機械車検・特定自主・塗装修繕 (鷹巣地区 15 台分)	H30. 7. 5	5, 407	暁商工(株)
面整備工事 (鷹巣処理区その3)	H30. 7.19	75, 492	(有)丸栄建設

H30. 7.19	42, 012	(有)丸栄建設
H30. 7.19	27, 540	朝日建設(株)
H30. 7.19	14, 094	(有)丸栄建設
H30. 7.19	10, 908	(有)丸栄建設
H30. 7.19	9, 288	(有)丸栄建設
H30. 7.23	26, 244	(株)藤島組
	820, 884	
H30. 5.21	62, 748	(株)能代消防センター
H30. 5.21	60, 480	(株)能代消防センター
H30. 5.24	5, 986	(株)能代消防センター
H30.6.7	7,016	(株)工藤米治商店
	136, 230	
H30. 5.10	10, 044	村岡建築事務所
H30. 5.21	36, 720	(有)エンドウ
H30. 5.24	5, 411	M's 設計室
H30. 6.21	57, 780	朝日建設(株)
H30. 6.21	19, 192	日通プロパン鷹巣販売(有)
H30. 6.21	7, 409	(有)中嶋施設工業
H30. 6.25	7, 193	岩川電気(株)
		(有)小坂工務店
	H30. 7.19 H30. 7.19 H30. 7.19 H30. 7.19 H30. 7.23 H30. 5.21 H30. 5.21 H30. 5.21 H30. 5.24 H30. 6.7	H30. 7. 19 27, 540 H30. 7. 19 14, 094 H30. 7. 19 10, 908 H30. 7. 19 9, 288 H30. 7. 23 26, 244 820, 884 H30. 5. 21 62, 748 H30. 5. 21 60, 480 H30. 6. 7 7, 016 136, 230 H30. 5. 10 10, 044 H30. 5. 21 36, 720 H30. 6. 21 57, 780 H30. 6. 21 19, 192 H30. 6. 21 7, 409

松栄桜並木伐採業務委託	H30. 7. 5	6, 480	大館北秋田森林組合
教育委員会 9件		163, 189	
合計 67 件		1, 477, 554	

地籍調査事業については、伊勢町の土地所有者への説明会を終え、土地所有者の皆様から立会いの協力をいただき、6月20日から対象面積0.11km²、326筆について一筆地調査を実施しております。

また、平成29年度に実施した宮前町及び東横町について地籍簿及び地籍図の案を作成し、8月10日から8月29日までの20日間、本閲覧を実施しております。

〈税務課関係〉

平成30年度の個人市民税及び国民健康保険税の当初調定状況については、次のとおりとなっております。

1. 個人市民税の当初調定状況について

E /\			調	定状況	
	区 分	普通徴収	特	別徴収	計
, ,	30 年度	2,573 人	給与	9,844 人	14,509 人
納税	4.1	2, 513	年金	2,092 人	14, 509
義		2 640 1	給与	9,784 人	14,508 人
務	29 平皮	2,640 人		2,084 人	14, 5000 人
者数	前年比	△ 67 人	給与	60 人	1 1
30	削十九		年金	8 人	1 人
	区 分	普通徴収	特	別徴収	計
税	30 年度	161, 586, 800 円	82	5,555,000 円	987, 141, 800 円
短額	29 年度	154, 122, 900 円	79	5,371,300 円	949, 494, 200 円
似	前年比	7, 463, 900 円	3	0, 183, 700 円	37,647,600 円

2. 国民健康保険税の当初調定状況について

○世帯数 5, 103 世帯 (前年比△74 世帯)

内一般世帯数 5,090 世帯(前年比△17 世帯)、退職世帯数 13 世帯(前年比△57 世帯)

○被保険者数 7,770 人 (前年比△219 人)

内一般被保険者数 7,610 人(前年比△46 人)、退職被保険者数 160 人(前年比△173 人)

E //		調定状況			
	区 分	普通徴収	特別徴収	計	
1	30 年度	479, 254, 095 円	90, 694, 722 円	569, 948, 817 円	
般	29 年度	469, 067, 404 円	89, 828, 433 円	558, 895, 837 円	
分	前年比	10, 186, 691 円	866, 289 円	11, 052, 980 円	
	区 分	普通徴収	特別徴収	計	
退	30 年度	6, 627, 805 円	25, 578 円	6, 653, 383 円	
職	29 年度	17, 389, 596 円	19,067 円	17, 408, 663 円	
分	前年比	△ 10,761,791円	6,511 円	△ 10,755,280円	

また、きめ細やかな収納対策の取組として、日中相談に来られない方のための夜間及び休日納税相談窓口を7月19日と24日、8月17日、19日、24日の計5回開設しております。

市民生活部

<生活課関係>

し尿処理施設建設については、7月11日に鷹巣字小沼地内で起工式が行われ、関係者約30人が工事の安全を祈願しました。

市民提案型まちづくり事業については、第3回目の審査委員会が7月12日に開催され、3団体が採択となっております。なお、今年度は第1回、第2回を含め7団体が採択されており、それぞれが地域を元気にする活動を展開しております。

交通安全については、8月1日から8月10日まで夏の交通安全運動が実施されました。運動初日の8月1日には、道の駅「たかのす」において、綴子大太鼓を打ち鳴らしながらの「ルート7目覚まし大作戦」が行われ、北秋田警察署、交通安全協会、交通安全母の会など約60名と綴子大太鼓保存会が参加して、通行車両運転手に啓発品を手渡しながら、夏の事故防止を呼びかけました。

健康福祉部

<福祉課関係>

第67回社会を明るくする運動については、7月8日の米代川花火大会会場において、のぼりの設置やうちわ等の配布でPR活動を行い、7月30日には北秋田市文化会館で約300名の各関係機関・団体が参加し、家庭、職場、地域社会へ、犯罪や非行の防止を訴える市民集会を開催しました。集会では内閣総理大臣メッセージの朗読、記念品等の贈呈、及び保護司の役割が描かれ地域社会と家庭の再生をテーマとした映画「君の笑顔に会いたくて」を上映しました。また、7月18日には、北秋田地区更生保護サポートセンターを開所しております。

平成30年度北秋田市戦没者追悼式を、8月17日北秋田市文化会館において開催しました。戦後73年を経て恒久平和の誓いのもと、関係者並びに遺族約200名が参列し、北秋田市関係戦没者1,700名余りの英霊の遺徳を偲び、黙とう・献花を行いました。

児童扶養手当の現況届については、8月1日から受付並びに面接を実施しました。対象者は287人となっています。

<高齢福祉課関係>

今年度の敬老式対象者 (75 歳以上) は、7月1日現在で8,241人おり、うち白寿該当者が22人、 米寿該当者が399人、新敬老者が528人となっております。

敬老式の運営等については、地区婦人会の協力のもと準備を進めており、9月5日の合川地区を皮切りに、9月16日の七座、坊沢、栄、沢口、七日市地区まで市内10会場で開催し、高齢者の方々の長寿をお祝いします。

介護保険については、7月末現在の要支援・要介護認定者数が 2,703 人おり、そのうち総合事業をあわせたサービス受給者が 2,618 人、認定者数に対する受給率は 96.86%で、昨年同期と比較すると認定者数は 77 人減少し、サービス受給者は 21 人増加しております。

7月21日、高校生を対象とした介護職員初任者研修開講式が開催されました。地元就職支援及び介護職員の人材確保を目的として、今年3年目となります。受講生12名は、資格取得を目指して9月中旬までの長期にわたる研修に取り組んでいます。

<医療健康課関係>

成人健診については、森吉地区から始まり順に合川、阿仁、鷹巣の4地区において実施しております。各種集団健診の受診数は7月末現在で、特定健康診査1,446人、後期高齢者健康診査941人、さわやか健康診査46人、一般健康診査5人となっており、各種がん検診等は、胃がん検診1,319人、大腸がん検診2,765人、肺がん等検診2,562人、前立腺がん検診904人、肝炎ウイルス検診

13 人、子宮頸がん・婦人科超音波検診 401 人、乳がん検診 397 人、骨粗しょう症検診 282 人となっております。

母子保健事業については、乳児健診の場で「思春期ふれあい体験学習」を実施し、鷹巣南中学校と阿仁中学校の3年生、合わせて23人が参加して、子育てについての事前学習の他、乳児とのふれあいから子育て体験の学習を行いました。

食育推進事業については、小学校1年生対象の「食育ジュニア」を7月26日から31日までの日程で市内3会場において実施し、合わせて77人の参加がありました。今後も関係機関と連携をとり、幼少期からのよりよい食習慣の定着を図ってまいります。

献血推進事業については、7月19日に北秋田市民ふれあいプラザを会場に事業所や地域の方に 呼びかけ「地域献血」を実施し、46人の方々からご協力をいただいております。

北秋田市地域医療連携センター運営事業については、認知症部会、訪問看護部会を7月にそれぞれ開催し、地域包括ケアシステムの構築に向け、現状の課題解決への取り組みとして研修会やワークショップを開催していくことを話し合いました。

<診療所関係>

5月から7月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科2,217人で前年同期対比増減なし、外科2,375人で前年同期対比70人(2.9%)の減、歯科951人で前年同期対比21人(2.3%)の増となっております。次に、合川診療所では2,057人で、前年同期対比174人(7.8%)の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科3,548人で前年同期対比168人(4.5%)の減、小児科336人で前年同期対比25人(6.9%)の減、整形外科708人で前年同期対比79人(10.0%)の減、脳血管外科168人で前年同期対比60人(26.3%)の減、心臓血管外科29人で前年同期対比5人(14.7%)の減となっております。今後も、地域住民の医療と健康を守るため安定した診療所運営を心がけてまいります。

阿仁診療所改築工事については、診療所の医師・看護師等と連携して進めており、現在実施設 計の段階に入っております。今後も、事業計画に従い着実に実施してまいります。

産業部

<農林課関係>

今年の水稲は、6月までの低温等により茎数は少ないものの、順調に生育が進み例年と同時期に出穂し平年並みの収量が予測されておりますが、いもち病が散見されるほか、カメムシ被害による斑点米の発生が懸念されることから関係機関と連携し防除等の徹底を呼びかけております。

きゅうり等の青果物については、春先の低温などにより例年より出荷が遅れましたが、現在の 価格は一部の野菜以外は高値が続いております。

本年度スタートした園芸メガ団地の米内沢地区については、にんにくの作付けが終了し、2年 目の鷹巣地区の枝豆は収穫・選果・出荷が、合川地区の露地キュウリは出荷が行われております。

8月5日の大雨による被害状況は農地の崩壊等が9か所、水路の被害が1か所、また8月15日の大雨による被害状況は、農地の冠水が約41.1ha、農地の崩壊等が19か所、道水路等の被害が15か所となっております。

熊等の獣害被害防止対策として、電気柵の設置について7か所の申請があり、全箇所に設置されております。

畜産クラスター事業については、8月6日付けで計画が承認され、養鶏業者の2経営体において鶏舎の新築・増築等が実施される予定です。

平成 29 年度の繰越工事については、林業施設災害復旧事業 4 か所、局所防災事業「幸屋地区」 1 か所の合計 5 か所全てにおいて工事が完了しております。また、8月 15 日、16 日の大雨による 林道の被害状況は、11 路線、22 か所の被害となっており、このうち 2 路線、2 か所については補助災害への申請を予定しており、その他の小災害については、順次通行の確保に努めてまいります。

有害鳥獣対策としては、8月13日に人身被害が発生し、翌14日に「ツキノワグマ被害緊急対策会議」を県自然保護課の主催により開催し、今後の対応策等について話し合っております。8月13日現在、熊の目撃情報82件、人身被害2件、捕獲申請件数38件、捕獲頭数23頭となっており、昨年同期と比較しますと捕獲頭数が7頭上回っております。今後も農作物被害防止及び人身被害の未然防止に努めると共に、市民に対する情報提供を実施してまいります。

7月 11 日と 13 日の2日間に渡り、北秋田森林・林業振興会とタイアップして、鷹巣小学校4年生を対象とした「林業体験学習ちびっこレンジャー」を実施しております。1日目は木工体験としてプランターカバーの製作を行い、2日目は慶祝森林自然公園において、「森の案内人」の協力を得て遊歩道を散策しながらの森林環境学習を行っております。今後も慶祝森林自然公園を活用した「森林・林業体験学習」を実施してまいりたいと考えております。

<商工観光課関係>

北秋田市と日本自動車連盟(JAF)とは、7月17日に観光振興に向けた取り組みを推進するための協定を締結しました。今後この協定に基づき、JAFホームページである「JAFナビ(会員1,918万人、アクセス数1日10万回)」や、JAF会報誌の「JAFMate(毎月1,275万部発行)」、JAF秋田県内誌「JAF PLUS(毎月12万部発行)」を活用した情報発信を行なってまいります。特産品開発については、7月19日に市の提案公募型特産品活性化推進事業のプレゼンテーション審査会が開催され、『バター餅ギフトパッケージ作製事業』1件が採択になり、特産品の改良等に取り組んでおります。また、7月23日に「北あきたバター餅の日」記念イベントが開催され、

認定こども園「しゃろーむ」と「鷹巣中央保育園」の園児がバター餅体操を披露したほか、秋田 北鷹高校家庭クラブの創作バター餅が振る舞われ、たくさんの来場者と一緒にイベントを楽しみ ました。

企業誘致対策については、8月8日に、東京都文京区ホテル椿山荘東京において、秋田県企業 誘致推進協議会が主催する「平成30年度あきたリッチセミナー in TOKYO」が開催され、168 の企業と秋田県をはじめとする協議会会員が一堂に集い、誘致活動や観光PRを行いました。

特産品販売促進については、8月25日、26日に、市のアンテナショップのある東京都板橋区ハッピーロード大山商店街振興組合主催の「第8回大山ふるさと夏まつり」に参加し、市の特産品の販売を通じてその生産品の品質の高さとおいしさをアピールするとともに、森吉山の樹氷をはじめとする様々な北秋田市の魅力について観光PRを行ないました。

「くまくま園」については、昨年度、北海道大学大学院と締結した連携協定に基づき、公民館講座と連携した市民ふれあいプラザ短期講座「コムコム・くまくま講座」を 7月 25 日、8月 2日、8月 8日の3回に亘って開催し、クマの被害に遭わないための対策などを市民と一緒に考えました。また、 7月 22 日から 8月 25 日まで夏休みイベントを開催しました。なかでもお盆期間中の6 日間 (8月 11 日~16 日) は 2,779 人(昨年 2,800 人)が来園し、ひぐまのえさ隠しのほか移動動物園などを楽しみました。また、遊遊ガーデンでの釣り体験を昨年同様、お盆期間の 3 日間限定で開催したところ、240 人(昨年 204 人)が参加するなど家族で楽しんでいただきました。

台湾へのトップセールスについては、8月20日から23日にかけて、知事や県内自治体の首長とともに台北市、高雄市を訪問しました。台湾の主要な航空会社や一昨年、県との「国際交流協力覚書」を締結した高雄市政府機関などを訪問したほか、市単独では、中華民国滑雪滑草協会(台湾スキー協会)へ訪問し、台湾の学生のスキー合宿などの誘致に繋がるPRを行ってきました。

建設部

<都市計画課関係>

南鷹巣団地建替事業の建築本体工事(10戸:木造平屋4戸建2棟、木造平屋2戸建1棟)及び 外構工事については、10月中旬の完成に向け、順調に進捗しております。

<建設課関係>

8月15日からの記録的な大雨により、河川は護岸決壊等、道路は崩落や一時的な冠水等による 通行止めが発生しました。8月24日現在の主な被災状況は、河川災害1河川1か所、道路災害3 路線4か所となっております。応急対策と併せ、災害復旧制度による国の災害査定の準備を進め るとともに、関係機関との連携を図りつつ公共土木施設の迅速かつ確実な復旧を推進してまいります。

また、平成 30 年 5 月 1 日から平成 30 年 7 月 31 日までの工事等発注及び完成状況は、下記のと おりとなっております。

工事等発注一覧表	
	平成30年5月1日~平成30年7月31日
工事名または	は業務名等
舗装維持工事(1級市道 元軌道鷹巣線)	舗装維持工事(その他市道 前野中央北線ほか)
舗装維持工事(1級市道 坊沢~大向線)	舗装維持工事(その他市道 桜木町線)
舗装維持工事(その他市道 下糠沢線ほか)	
	道路等維持事業 5件
道路改良工事(2級市道 元7号坊沢線)	道路改良工事(その他市道 蟹沢1号線)
道路改良工事(その他市道 大沢~李岱線)	
	道路改良工事 3件
橋梁維持工事(風青橋ほか)	
	橋梁維持工事 1件
トンネル補修工事(雪田沢トンネル)	道路橋定期点検業務委託
橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託	
	防災・安全交付金事業 3件
道路災害応急仮工事(1級市道 向田喜鵲線)	道路災害復旧工事(その他市道 荒瀬萱草線)
河川災害復旧工事(普通河川 荒瀬川)	
	公共土木災害復旧工事 3件

工事等完成一覧表	
	平成30年5月1日~平成30年7月31日
工事名またに	は業務名等
道路維持工事(2級市道 幸屋線)	交通安全施設工事(1級市道 東裏線)
交通安全施設工事(2級市道 大畑~葛黒線)	
	道路等維持事業 3件
排水維持工事(1級市道 駅前木戸石線)	排水維持工事(1級市道 下杉上杉線)
	排水維持工事 2件
舗装維持工事(1級市道 大町〜川戸沼線)	舗装維持工事(1級市道 鷹巣〜前山線)
舗装維持工事(1級市道 駅前通線)	舗装維持工事(1級市道 米内沢駅前通線)

舗装維持工事(1級市道 銀山水無線)	
	舗装維持工事 5件
橋梁補修工事 (杉苗岱橋)	
	防災・安全交付金事業 1件
道路災害復旧工事(2級市道 大印ノロ川線)	道路災害復旧工事(その他市道 東ノ又線)
	災害復旧工事 2件

<上下水道課関係>

上水道事業については、三木田地区配水管・給水管路舗装復旧工事と森吉・合川地区統合簡易 水道施設整備事業の完了により不要となった施設の解体工事として、森吉地区水道施設解体工事 (その1)と(その2)で8施設の解体の工事を発注しています。また、消火栓の取替工事を本 城地区1件、向本城地区1件を発注しています。

簡易水道事業については、七座地区簡易水道変更認可届出設計及び浄水場整備等実施設計業務 委託を発注しています。

公共下水道事業については、鷹巣処理区において面整備工事7件、舗装復旧工事2件、管渠詳細設計業務委託2件及び地質調査業務委託を発注しております。

また、終末処理場ストックマネジメント実施方針策定業務委託が完成しております。

消防本部

<常備消防関係>

平成30年6月から7月までの火災出場件数は、住宅火災の全焼1件を含む3件となっています。この住宅火災では、住宅火災警報器の警報音で目が覚めた家族がいち早く屋外へ避難することができ、命が守れた奏功例です。救急出動件数は248件で急病が177件で最も多く、次いで一般負傷25件となっています。救急救命士の行った医療行為は血管確保が13件、ブドウ糖投与2件、アドレナリン投与、気管挿管が各1件となっています。転院搬送18件のうち三次医療機関への転院搬送は7件となっています。ドクターへりによる三次医療機関への搬送は5件でした。救助出動件数については、交通事故の9件、水難救助1件となっております。

「災害時情報案内テレホンガイド」の7月末現在の利用件数は、1,788件で月平均250件となっております。今後も市民へ火災発生時や災害時の情報案内の利用を呼びかけてまいります。

熱中症の搬送人員は気温が高かった7月、8月に集中し、8月24日現在で15名となっています。

救助訓練等については、6月12日、鹿角広域消防本部訓練場において能代山本広域消防、大館 消防、北秋田消防、鹿角広域消防の救助隊員による救助技術交流会が行なわれました。日頃の訓 練成果を披露するとともに隊員間の技術交流を行いました。

7月3日、第47回消防救助技術秋田県大会が秋田県消防学校訓練場で行われ、県内消防本部から6種目に総勢258名が出場して救助技術の正確性と迅速性が競われました。当消防本部から5種目に17名が出場した結果、ロープブリッジ渡過の部で優勝し、引き揚げ救助の部は準優勝の成績でした。

7月25日、東北消防救助技術大会が新潟市で開催され、新潟県を含む東北7県から選抜された 救助隊員220名が出場し、3種目で救助技術を競い合いました。全県消防救助技術大会で準優勝 した当消防本部の隊員が引き揚げ救助種目に出場し入賞しています。

7月12日、13日、大館市消防本部水難隊との合同水難救助訓練を長木川で実施しました。延べ34名の隊員が参加し実践訓練を通じて安全管理体制の共有、救助技術向上および活動連携の確認を行いました。

救急関係については、6月16日に新潟を含む東北7県から医療関係者、救急隊が参加して行われた東北救急医学会で、心肺蘇生法の正確性を競う「QCPRコンテスト」が行われ、当消防本部の救急救命士2名が見事優勝を果たしました。

予防関係については、6月を危険物安全管理月間と定め、市内の危険物安全協会会員を対象と した油処理器材取扱講習会の開催や危険物施設等の査察指導を行いました。また、お盆を前に市 内の寺院を対象に特別警戒査察を実施しています。

研修については危険物施設、規制事務、化学の専門知識と技能習得のため、6月27日から約1 か月間消防大学校(調布市)危険物科へ1名が入校し、修了後には職員への伝達講習を行っています。

8月15日から降り続いた大雨への対応については、土嚢積み、道路への冠水や落石などの交通 障害への安全確保、河川の巡視、地域の巡回を水防団員とともに実施しました。

<非常備消防関係>

6月30日、第71回秋田県消防大会が消防職員、消防団員約600名の参加のもと横手市で開催されました。意見発表では佐藤将人第4分団長が「継続は力なり」と題し、高い志を持って取り組んできた訓練が火災現場活動に活かされた体験を紹介し、日頃の訓練の重要性を訴えました。

7月8日、北秋田市消防訓練大会が合川市民健康広場で開催され、消防団員 186 名が参加し、 規律訓練、ポンプ車操法、小型ポンプ操法の3種目に訓練成果を披露しました。

7月29日、秋田県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会が上小阿仁村村民グラウンドで開催され、大館市、北秋田市、上小阿仁村から選抜された消防団員約400名が参加し、規律訓練、ポンプ車操法、小型ポンプ操法の3種目で日頃の訓練成果を競い合いました。結果については規律訓練の部で北秋田市消防団第3分団(綴子地区)が優勝し、ポンプ車操法の部で北秋田市消防団第

10 分団(阿仁前田地区)が優勝しました。ポンプ車操法の部で優勝した北秋田市消防団第 10 分団は、9月1日、秋田県消防学校で開催された秋田県消防操法訓練大会に大館北秋田支部代表として出場しました。

7月13日から北秋田市消防団活動の紹介と情報の発信を目的に公式ホームページを開設しています。

教育委員会

<総務課関係>

県教育委員会から委託されている教育留学推進事業の一つとして「短期チャレンジ留学 I」を、 首都圏を中心に小学生 31 名、中学生 2 名の計 33 名の参加を得て、8 月 24 日から 29 日までの 5 泊 6 日の日程で行いました。森吉山登山や、川遊びなどの自然体験活動を中心に行い、後半の 2 日間は合川小学校及び合川中学校に登校し、授業も体験しております。

小・中学校の主な整備については、鷹巣小学校及び阿仁合小学校のトイレ改修工事、鷹巣小学校プール補修工事と合川中学校体育館床張替え工事を発注し、学校の施設・設備の対応に努めております。

<学校教育課関係>

7月2日に鷹巣中学校・鷹巣南中学校統合準備委員会を発足し、学校・保護者・地域の方々など両校の関係者20名の参加の下、平成32年度の統合に向けた話し合いを行いました。

8月6日から8日に盛岡市で開催された東北中学校体育大会ソフトテニス大会で、森吉中学校が団体で準優勝し、8月23日に広島県尾道市で開催された全国大会でも団体3位の快挙を果たしました。同じく、8月7日から9日に宮城県で行われた相撲大会では、合川中学校が団体3位になり、続く山口県での全国大会でも団体3位という素晴らしい成績を収めました。また、8月8日に東京ビッグサイトで開催された「第53回交通安全子供自転車全国大会」に秋田県代表として鷹巣南小学校チームが出場し、総合21位と健闘しました。

8月22日に5回目の「いじめゼロサミット」を開催しました。各小・中学校の代表児童生徒が、いじめ問題に対して自分たちの生活を振り返り、よりよい生活を目指して、一人一人ができること、みんなでできることについて意見交流をしました。

<生涯学習課関係>

防災キャンプ推進事業については、7月20日、21日に鷹巣東小学校を会場として、児童と鷹巣 東保育園児、保護者、地域住民や関係者213人が参加して開催されました。災害が発生し、学校 が避難場所となった場合を想定して、炊き出しやダンボールハウスの設営、宿泊などを行ったほか、地元の方を講師に地域の災害の歴史や防災について学ぶとともに、消防署員による救急救命講習を受けるなど学校と地域が一体となって防災意識を高めました。

各地域において、お盆の期間を中心に保存会や実行委員会と公民館が連携して郷土芸能などが 行われました。

今年度の成人式が、8月15日北秋田市文化会館を会場に開催されました。今年度の該当者は322人で、実行委員24人が運営に携わり、234人の出席で恩師をはじめ関係者から激励を受け、社会の一員としての責任を自覚するとともに、成人としての決意を新たにしました。

8月 17 日から 19 日、北秋田市が発祥の地とされる「マタギ文化」をとおし、自然との共生や 先人の知恵を学ぶため、4回目となるマタギの地恵体験学習会が開催されました。県外からの参 加はありませんでしたが、市内の児童 18名が参加し、「一からつくるきりたんぽ鍋体験」や、「マ タギ語り」「くまくま園での命の学習」「ダム探険」など地域の文化に触れ、命の大切さを学び ました。

7月19日、国の文化審議会において、伊勢堂岱遺跡を含む「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」が世界文化遺産登録に向けた推薦候補に選ばれました。8月4日から19日までジュニアボランティアガイドの体験を実施し、8月26日には北秋田市縄文子どもシンポジウムを開催しました。今後、世界文化遺産登録に向けて9月9日に縄文シティサミットを開催するなど一層市民の気運を高めていきます。

浜辺の歌音楽館では、6月30日に開館30周年記念式典を行いました。式典では藤沢市長や元 辻堂駅開設100周年事業実行委員会の方々の参加のもと、同実行委員会から寄贈された置時計の お披露目をするとともに、地元の小中学生、一般参加者やコーラスグループなどにより結成され た73名の記念合唱団で成田為三が作曲した「浜辺の歌」「かなりや」「秋田県民歌」を合唱し開 館30周年を祝いました。8月20日開催の「西六郷少年少女合唱団演奏会」をはじめ、今後、開 館30周年記念関連行事を行っていきます。

<スポーツ振興課>

8月8日、森吉スポーツセンターを会場とし、スポーツ推進委員会主催による小学校児童を対象とした第3回北秋田市なわとび大会を開催しました。33名の参加があり、誰よりも長く跳び続けるため自分との戦いに挑みました。

体育施設の工事関係については、北健康増進センターのトイレ水洗化改修工事及び、市民プールの梁塗装とパネルヒータ改修に係る設計委託を発注しております。

9月23日開催の第28回秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソンは参加者数が確定し、100キロの部に1,086人、50キロの部に361人、合計1,474人が国内屈指の鉄人レースに挑みます。